

マルチクライアントレポート

～中国のプリンタ/MFP/PP(中古機含む)市場分析レポート～

『プリンタ/MFP/PPの中国における販売チャネル戦略、
消耗品戦略、市場現状と将来分析』

～2024年版～

＝A3 カラーMFP の市場拡大が期待されていた中国市場であったが、2022 年後半から急速に中国経済が悪化の一途を辿り、2023 年はその影響がプリンタ/MFP 市場にも出たものとみられる。

これまで中国市場は先進国の欧米日の市場が停滞する中でカラー化率もさらに上昇し、拡大が期待されていただけに、中国経済の停滞が市場にどの程度まで影響を与えるのか、さらに今後どのような市場となっていくのが注目ポイントである。

また、信創と呼ばれる市場が中国の民間市場と比較してどの程度の規模にまで拡大してきているのかも注目される。

プリンタ市場においては、国産メーカーによる市場への参入やカラー機の開発や市場投入などが注目ポイントである。

本レポートでは、中古機市場の最新動向、ブランド別シェアをはじめ、海外輸入ルートや中古機の販売チャネル、主要業種別顧客情報、品質水準、さらに消耗品の状況（純正品・非純正品）、サポート体制などを現地調査し、新品市場との比較精査をしていく。

また、プリンタ/MFP/PPの業種別規模別にみたユーザー層の詳細な分析、並びに同平均 PV 分析、純正/非純正消耗品分析、さらには MFP の保守契約形態別実態や、中国全土でのディーラー勢力図分析に焦点を当て、メーカー各社の現地での販売チャネルの直販やディーラーの戦略、地域別展開やサポート体制、ディーラー支援策などの動向について、予測を含め調査・報告する＝

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1-12-8

TEL 03-3526-6461 / FAX 03-3526-6462

<http://www.iwco.co.jp/>

《レポート発刊にあたって》

コロナ禍で世界経済が大きな打撃を被る中、中国経済は2020年以降も力強い回復をみせていたが、2022年後半から自国内のコロナ感染拡大、米国との貿易摩擦、不動産バブル崩壊などによって急速な経済の悪化が目立ち始め、2023年に入ってからさらにはさらに経済停滞が目立つようになったものとみられる。

これまで市場拡大が期待されていた市場だけに、2023年の経済の落ち込みがプリンタ/MFP市場に与えるマイナス影響はどの程度のものなのかが注目ポイントであると考えられ、さらに今後の市場回復についても予測を立てる。

経済の停滞とは別に進行しているものとされる中国政府機関を中心とした国産製品を優先とする信創市場の動きが2023年以降どの程度強まっているのか、といった点も継続して注目される。

複合機の新品市場については、これまで拡大してきたA3カラー市場が経済停滞の影響をどの程度まで及ぼしたのかといった点やカラー化シフトの進展、さらにスピードセグメント帯の市場構成の変化といった点、各メーカーごとの販売チャネル施策や販売代理店の変化、純正率など消耗品市場についても調査・分析する。

中国政府が環境先進国を目指すことを打ち出したことから輸入制限が厳しくなっている中古機市場であるが、中古機ベンダーの販売戦略、販売チャネル、そのサポート体制、契約形態はどのようになっているのか、今後中古機MFP市場はどのように変化していくのかといった予測を含め、調査・分析する。

レーザープリンタ/MFP市場においては、A3MFP市場と同様に中国の経済停滞の影響がどの程度まで出ているのか、今後の市場回復はあるのかといった点の他、中国国産メーカーの動きが引き続き注目される。プリンタメーカーだけでなくブランドも増加傾向にあり、市場への影響がどのようなものなのか、また、中国における信創市場の動きに合わせて中国ブランドとOEM提携を開始している日系メーカーがプリンタ/MFP事業を今後どのように展開していく方向性にあるのか、といった点を引き続き調査・分析する。

印刷市場を中心に拡大基調にあるプロダクション機については、販売チャネル、エンドユーザー層、エンドユーザーのニーズなどを掘り下げていく。

また、インクジェットプリンタ/MFPの市場規模及び今後の方向性、大容量インクタンク(CISS)モデルのレーザープリンタ市場への侵食度合いなども継続して調査する。

本レポートでは、プリンタ/MFP、複合機、さらにはPOD等のメーカー各社の中国現地での販売チャネルの現状の問題点と改善策、戦略、消耗品戦略や中国全土でのディーラーの販売状況、ネットでの販売傾向はどのようになっているのか、大型最新案件はどうか等、今後の方向性を現地調査によりレポート、予測を含めて詳細に調査・報告する。

I. 調査対象品目、及び調査対象先

調査対象品目	調査対象メーカー	ベンダー数
A.レーザー/LED プリンタ	HP(Samsung)、Lenovo、Brother、Epson、Canon、FFBI、KyoceraDS、OKI、Pantum、Deli、Huawei、Lanxum、Cumtenn、Avision、その他中国ベンダー	約 20 社
B./MFP/POD/LFP	FFBI、Sharp、ToshibaTec、Konica minolta、Ricoh、Canon、KyoceraDS、HP(Samsung)、Aurola、Avision 他	約 10 社
C.インクジェットプリンタ/MFP、ドットインパクトプリンタ	HP、Epson、Brother、Canon、OKI、南京富士通、中税、映美 (Jolimark) 他	約 10 社
計		約 40 社

II. 調査方法

- 調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
 - 弊社による現地直接調査
 - 弊社提携先による現地直接調査
- 公開されている統計等のオープンデータ
- 上記に基づく弊社分析

III. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2021 年、2022 年、2023 年、2024 年(見込)、2025 年(予測)、2026 年(予測)とする

IV. 調査形態、他

- 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 調査報告書は A4 判コピー製本
 - ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 報告書を購入していただいたクライアントに対する、お問い合わせによるアフターサービス
- 調査期間
2023 年 12 月～2024 年 1 月
- 調査報告書刊行日
2024 年 1 月 31 日発刊
- 調査報告書価格
¥ 800,000— (消費税別途)
ハードコピーの成果物は 1 冊ご提供するものとする
- 調査担当
顧于裕 誉田和也 野村哲夫

《目次》

I. 中国全体市場編	1
1. 中国市場における方式別市場推移.....	1
1) 販売台数推移比較.....	1
2) レーザープリンタ民需市場.....	2
(1) SFP+MFP、カラー+モノクロ販売台数.....	2
<信創市場の最新動向について>.....	3
1) A3MFP.....	3
2) A4LP/MFP.....	3
(2) メーカー別販売台数.....	4
(3) 販売金額.....	5
3) インクジェットプリンタ市場（インクジェット SFP+インクジェット MFP）.....	6
(1) 販売台数.....	6
(2) 販売金額.....	7
4) MFP 民需市場（カラー/モノクロ、A3+A4）市場.....	8
(1) 販売台数.....	8
(2) 販売金額.....	9
5) 電子写真 POD（カラー/モノクロ）市場.....	10
(1) 販売台数.....	10
(2) 販売金額.....	11
II. 中国 MFP・市場編	13
1. MFP 推移.....	13
1) A3 デジタル MFP・（カラー+モノクロ）.....	13
(1) 販売台数.....	13
(2) 販売金額.....	14
2) A3 モノクロデジタル MFP・.....	15
(1) 販売台数.....	15
(2) 販売金額.....	16
3) A3 カラーMFP.....	17
(1) 販売台数.....	17
(2) 販売金額.....	18
2. MFP 民需市場のメーカー別サイズ別市場推移.....	19
1) カラー/モノクロ別市場推移（A3+A4）.....	19
(1) 販売台数.....	19
(2) 販売金額.....	20
2) メーカー別市場推移（カラー/モノクロ A3+A4）.....	21
(1) 販売台数.....	21
(2) 販売金額.....	22

3) モノクロ MFP のメーカー別サイズ別市場推移	23
(1) A3+A4 販売台数	23
①販売台数	24
②販売金額	25
(2) メーカー別 A3 モノクロ	26
①販売台数	26
②販売金額	27
(3) メーカー別 A4 モノクロ	28
①販売台数	28
②販売金額	29
(4) A3 モノクロ MFP のスピード別市場	30
4) カラーMFP のメーカー別サイズ別市場推移	31
(1) A3+A4 販売台数	31
①販売台数	32
②販売金額	33
(2) メーカー別 A3 カラー	34
①販売台数	34
②販売金額	35
(3) メーカー別 A4 カラー	36
①販売台数	36
②販売金額	37
(4) A3 カラーMFP のスピード別市場	38
3. 地域別民需市場推移	39
1) 地域別市場推移 (2022 年～2025 年、カラー+モノクロ、A3+A4)	39
2) 地域別メーカー別販売推移 (2022 年～2025 年)	40
4. 信創市場の A3MFP 販売台数推移 (カラー+モノクロ)	42
1) カラー+モノクロ	42
2) メーカー別販売台推移	43
(1) A3 モノクロ	43
(2) A3 カラー	43
5. 中国 MFP・市場について	44
1) 全体概観	44
2) A3 モノクロ MFP	44
3) A3 カラーMFP	44
4) コピー系 A4MFP	44
5) コピー系官公庁向け市場	44
6) 平均 PV について	45
7) 保守契約形態比率について (2022 年～2023 年)	46
8) 消耗品純正率について	46

9) 中国メーカーと日系メーカーのエンジン OEM 関連について	46
10) A3 インクジェット MFP について	46
5. MFP の消耗品について	47
6. 中国市場における各社の動向	48
7. 中国 MFP の販売チャネルの特徴	49
8. 安可市場（信息创新 Xinxì Chuangxin）について	52
1) 各社リストイン状況	53
2) 地域差	55
3) 外資参入のための要件	55
4) 参入のための製品スペック/価格要求や制限	55
5) 政府機関と国営企業 8 大産業間の対応差	55
9. 主要メーカーの販売戦略	56

各社共通項目

- 1) MFP の販売動向
- 2) 販売チャネルの概況と今後の展開
 - (1) 販売チャネル相関図
 - (2) 販売チャネルの現状の問題点と改善策
 - (3) 消耗品純正率についての見方
 - (4) 主な関連会社
 - (5) 沿革

【Fuji Film BI】	56
【Konica Minolta】	61
【Sharp】	68
【Toshiba】	72
【Ricoh】	76
【Canon】	84
【KyoceraDS】	90
【HP】	93
【Aurora】	96
【Founder】	96
1 0. その他の中国 MFP メーカーの最新動向	97
1) Pantum	97
2) Avision	97
1 1. 中国ブランドの複合機製品ラインナップと価格帯について	98
1) TOEC（天津光電）	98
2) GreatWall(中国長城)	98
3) Deli(中国得力)	101
4) PANTUM	101
5) Founder（方正集団）	102
6) LANXUM（立思辰）	104

III. 中国中古機市場編	105
1. 中古機+再生機市場推移	105
1) 販売台数	105
2. 中古機市場推移	106
1) モノクロ/カラー別販売台数	106
2) セグメント別販売台数	106
3) 対象ブランド別販売台数	106
3. 主要中古機ベンダー別販売推移	107
1) 湖南至簡复印机再制造有限公司	107
2) 中美佳办公設備再制造有限公司	108
3) 威海康威智能設備有限公司	109
4) 南京田中機電再制造有限公司	110
5) その他中古機ベンダー/ディーラー	111
4. 中古機市場について	112
5. 仕入価格（主要機種別例）	112
6. 販売価格（主要機種別例）	112
7. 新品との価格差（主要機種別例）	113
8. モノの流れ（輸入ルートを含む）	113
9. 中古機輸入ルート別台数（2023年）	114
10. 最終顧客情報（主要業種別）	115
11. 保証・補修費・サービスの有無	116
12. 品質水準について	117
13. 消耗品の状況（正規品・代用品）	117
14. 政府等の許認可	118
1) 輸入製造が許可されているメーカー	118
2) 中国政府から再製造機の生産許可がないメーカー	118
15. その他中古機情報	119
16. 中国での中古機価格帯事例	120
IV. 中国 POD 市場編	127
1. 中国における POD 市場について	127
1) 市場推移	127
(1) 販売台数	127
(2) 販売金額	127
(3) メーカー別シェア推移	127
2) モノクロ POD 市場	128
(1) 販売台数	128
(2) 販売金額	128
(3) メーカー別シェア推移	128
3) カラーPOD 市場	129

(1) 販売台数	129
(2) 販売金額	129
(3) メーカー別シェア推移	129
(参考) 中古機 POD 市場	130
4) 地域別市場販売台数推移	131
5) 方式別市場販売台数推移	132
6) 中国における POD 市場について	133
7) プロダクション中古機について	134
8) 中国 POD 販売チャネルの特徴 (2023 年)	135
2. 主要メーカーの販売戦略	137

調査項目

- 1) POD 機の販売動向
 - (1) 中期的販売計画
- 2) 販売チャネルの概況と今後の展開
 - (1) 販売チャネル相関図
 - (2) 販売チャネルの現状の問題点と改善策
 - (3) 主な関連会社

【Fuji Film BI】	137
【Konica Minolta】	141
3. その他メーカー	145
V. プリンタ/MFP 市場編	147
1. レーザープリンタ/レーザーMFP の民需市場推移	147
1) 販売台数	147
2) 販売金額	148
3) 中国プリンタ市場概況	149
2. 中国市場の現状と各社の戦略について	149
1) 先進国市場と中国市場との違いについて	149
2) 中国事情に基づく各社の戦略について	151
3. 中国市場における今後のビジネスモデルの構築のためのヒント	152
4. ユーザー側はなぜそのブランドのレーザープリンタを選択するのか	153
5. 信創市場について	154
6. レーザープリンタ/MFP の市場推移	156
1) カラーレーザープリンタ+モノクロレーザープリンタ	156
(1) 販売台数	156
(2) 販売金額	157
(3) ベンダー/メーカー別シェア (2023 年：台数)	158
2) カラーレーザープリンタのメーカー別販売推移	159
(1) 販売台数	159
(2) 販売金額	160

(3) ベンダー/メーカー別シェア (2023年：台数)	161
(4) エンジン別市場	161
3) モノクロレーザープリンタのメーカー別販売推移	162
(1) 販売台数	162
(2) 販売金額	163
(3) ベンダー/メーカー別シェア (2023年：台数)	164
4) A4サイズ別販売台数推移	165
(1) カラー+モノクロ	165
(2) カラー	166
(3) モノクロ	167
5) A3サイズ別販売台数推移	168
(1) カラー+モノクロ	168
(2) カラー	169
(3) モノクロ	170
6) レーザーMFPの販売推移	171
(1) カラー+モノクロ	171
①販売台数	171
②販売金額	172
(2) カラー	173
(3) モノクロ	174
7) スピード帯別販売台数推移	175
(1) カラーレーザープリンタ	175
(2) モノクロレーザープリンタ	175
(3) カラーレーザーMFP	176
(4) モノクロレーザーMFP	176
7. 地域別市場	177
1) 地域別市場推移 (2021年～2024年)	177
2) 地域別メーカー別販売推移 (レーザープリンタ+レーザーMFP、2021年～2024年)	178
(1) 販売台数推移	178
(2) 販売比率推移	179
8. 信創市場販売台数推移	180
1) レーザープリンタ+レーザーMFP	180
(1) カラー+モノクロ	180
(2) カラーレーザープリンタ+カラーレーザーMFP	181
(3) モノクロレーザープリンタ+モノクロレーザーMFP	181
2) レーザープリンタ	182
(1) カラー+モノクロ	182
(2) カラーレーザープリンタ	183
(3) モノクロレーザープリンタ	183

3)	レーザーMFP	184
(1)	カラー+モノクロ	184
(2)	カラーレーザーMFP	185
(3)	モノクロレーザーMFP	185
9.	中国における消耗品事情、及び消耗品模造品並びにサードパーティ品対応策の現状と今後について	186
1)	純正品、サードパーティ品等の現状	186
(1)	レーザープリンタ消耗品	186
(2)	中国政府側の対応	186
(3)	メーカー側の対応	186
(4)	ユーザー側意識	187
(5)	省・地域による違い	187
10.	プリンタ/MFPの販売チャネルについて	188
1)	プリンタの販売チャネルの特徴	188
2)	レーザー製品(レーザープリンタ/AIO、モノ、カラー)販売チャネルツリー構造について	189
11.	消耗品の販売チャネルについて	191
1)	レーザープリンタ/MFP 消耗品販売チャネルツリー構造について	191
2)	中国市場における消耗品の販売チャネルについて	192
12.	中国市場における各社の動向 (LBP/MFP)	193
13.	主要各社の販売傾向と戦略	194

共通項目

- 1) 印字方式別販売チャネル別市場推移
 - (1) 中国におけるレーザー製品(レーザープリンタ/AIO、モノ、カラー)販売チャネルツリー構造について
 - (2) 各販売チャネルの傾向、特色、そのチャネルでの上位ディーラー名
- 2) 販売力
 - (1) 地域別販売戦略 ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション～インセンティブ戦略
 - (3) どこの業種に強いのか、なぜ強いのか(主力ユーザーの業種別傾向)
- 3) 消耗品戦略
 - (1) 純正消耗品比率(2023年)
 - (2) 主力ユーザーの業種別消耗品使用傾向(純正か否か)～なぜその消耗品なのか
- 4) サポート体制

【HP】	194
【Lenovo】	206
【Fuji Film BI】	217
【Canon】	220
【Epson】	223
【Ricoh】	227
【Brother】	230

【Pantum】	234
【Huawei】	238
【京セラドキュメントソリューションズ】	241
【沖電気工業】	242
【小米 (Xiaomi)】	242
14. 中国市場におけるレーザープリンタのトナーカートリッジ純正品比率について	243
1) モノクロレーザープリンタ/MFP	243
2) カラーレーザープリンタ/MFP	244
15. インクジェットプリンタ/MFP 市場	245
1) インクジェットプリンタ/MFP 販売推移	245
(1) 販売台数	245
(2) 販売金額	246
2) インクジェットプリンタの販売推移	247
(1) 販売台数	247
(2) 販売金額	248
(3) メーカー別シェア (2023年：台数)	249
3) インクジェット MFP の販売推移	250
(1) 販売台数	250
(2) 販売金額	251
(3) メーカー別シェア (2023年：台数)	252
4) ビジネスインクジェットプリンタ/MFP の販売推移	253
(1) 販売台数/販売金額	253
(2) カテゴリ別販売台数推移	254
5) インクジェットプリンタ/MFP 市場について	255
16. ドットインパクトプリンタ (SIDM) 市場	257
1) 市場全体分析	257
2) 中国市場におけるメーカー別シェア (2023年)	258
3) 各社の動向	260
(1) エプソン中国	260
(2) 南京富士通 (南京富士通电子信息科技股份有限公司)	260
(3) Jolimark	262
(4) Dascom	264
(5) Nantian	264
(参考) 中国市場におけるレーザープリンタ/MFP ブランド別業種別推移	267
(参考) 業種別からみた中国レーザープリンタ市場	269
VI. 中国プリンタメーカー編	271
1. 中国メーカー/ベンダーの最新動向	271
【Cumtenn】	271
【TOEC (光電通)】	273

【Lanxum】	274
【Aurora】	275
【HG Technologies】	276
【Greatwall（中国長城）】	277
【Deli】	279
【Elean】	280
2. OEM 供給相関について	282
VII. 参考	285
1. 中国における販売代理店一覧	285
1) HP	285
2) Lenovo	291
3) OKI	294
4) KyoceraDS	295
5) Brother	296
6) Sharp	297
7) Toshiba Tec	300
8) Ricoh	304
9) Konica Minolta	306
10) Fuji Film BI	313
11) Canon	318
12) Epson	321
13) Lexmark	331
14) Pantum	331
2. 中国入札案件一覧	332
3. 「Remax Asia Expo 2023」	345

【お申込書】

2024 年版			
～中国のプリンタ/MFP(中古機含む)市場分析レポート～			
『プリンタ/MFP/PP の中国における 販売戦略、消耗品戦略、市場現状と将来分析』			
御社名			
所 属			
お名前			
住 所			
TEL		FAX	
E-Mail	@		

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp